

## ～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

この場所はいつも通り、拙い予想と結果をお届けすることとさせていただきます。先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

### 【2019年11月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

- 1位：5Gデバイスの動向（1）
- 2位：次世代先端デバイス動向（7）
- 3位：EMC・ノイズ対策S（2）

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1位：5Gデバイスの動向（1）     | 37.0% |
| 2位：次世代先端デバイス動向（7）   | 24.2% |
| 3位：EMC・ノイズ対策シリーズ（2） | 19.4% |

※一部タイトル名を簡略化して表記

※右端数値は構成比（票数/総票数）

的中です。年の終わりに良い流れとなりました。今回は構成比の差も順位毎に大きく開いているので完全な勝ち負けが出たと思っています。私としては逆にこのようなわかりやすい状況でなければ当てることは出来ないのかもしれない、というところが気になってきています。ただ、過去の実績があるテーマではなく、新連載テーマの強さが読み通りだったことには満足しております。

気を良くしながら今号の予想に移ります。今号の出走テーマは下記6本です。

- |                               |                     |
|-------------------------------|---------------------|
| ・EMC・ノイズ対策シリーズ（3）近傍界電磁波シールド動向 | ・エスペック株式会社          |
| ・次世代先端デバイス動向（8）ナノワイヤデバイス      | ・期待されるDX市場の課題と動向（3） |
| ・5G関連デバイスの動向（2）～主要部品・デバイス編～   | ・リチウムイオン電池部材市場      |

予想は下記の通り。3連複（上位3テーマ）は余裕での的中だと思っているので、ポイントは着順だと思っております。11月号1位の「5G関連デバイスの動向」の構成比は37.0%と、モノの違いを見せつけています（2019年内の最大値）。しかも、今号の「主要部品・デバイス」の方が注目度は高いと思われる所以、まさに鉄板と言えるレベルです。2位予想の「EMC・ノイズ」は今号のテーマである「近傍界」の過去実績から、3位予想の「LIB主要4部材」はベースとなる弊社自主企画レポートの好走具合をから判断しています。あ、快走続く「次世代先端デバイス」を外してしまっていますね。

### 2019年12月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：5G関連デバイスの動向（2）～主要部品・デバイス編～
- 2位：EMC・ノイズ対策シリーズ（3）近傍界電磁波シールド動向
- 3位：リチウムイオン電池部材市場

編集A